

ものの重さを調べよう

名前()

*3年生の理科の教科書(p118~)を見ながら、解きましょう。

*とちゅうで、実験をするところがありますが、家でじゅんびができるという人は、ちょうどせんしてみましょう。できない人は、教科書を見て、まとめを書きましょう。

1. ものの重さをくらべよう

台ばかりの使い方

① 台ばかりは、()なところにおく。

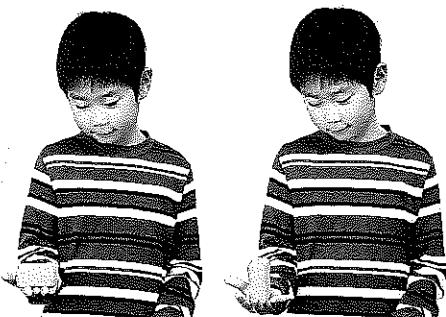
② 皿の上に()をのせる。

③ はりが〇を指すよう、調せつねじを回す。

④ はかりたいものを皿の中央に、()にのせる。

⑤ 目もりは、()から読む。

ものには、それぞれ決まった()があります。
また、その重さは、ものによって()ます。



しかし…

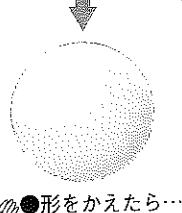
ものを持ったとき、手にのせた時のせ方に
よって、手ごたえがちがって感じことがあります。
それなら…

疑問

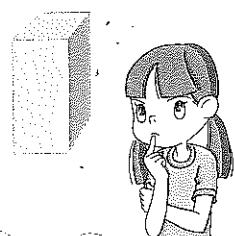
もののおき方や形をかえたり細かく分けたりすると、重さは変わるでしょうか。

◎それぞれの場合について、
予想してみましょう。

形をかえても、
もとは同じ
だから…。



●おき方をかえたら…



手で持ったとき、重さが
ちがうように
感じた…。

●形をかえたら…

ぜんぶたせば
もとの重さと同じに
なるのかな…。

